

令和6年度 第4回

上阿多古小学校 運営協議会

学校教育目標

自分で考え、行動し、つながる子



令和7年2月18日（火）

学校運営協議会委員

- 金指 徳吉 ふれあいセンター活動推進委員会委員長
- 平野 保徳 学校環境ボランティア
- 青柳 茂美 主任児童委員
- 小出 住子 元PTA学年委員
- 田口 龍也 令和4年度PTA会長
- 金指 成哉 令和5年度PTA会長
- 森 三也 令和6年度PTA会長
- 金指 恵理子 学校支援コーディネーター

令和6年度 第3回 上阿多古小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年11月1日（金） 9時30分から11時00分まで
- 2 開催場所 上阿多古小学校 2階多目的ホール
- 3 出席委員 金指 徳吉、平野 保徳、青柳 茂美、小出 住子、金指 成哉、森 三也、金指 恵理子
- 4 欠席委員 田口 龍也
- 5 学 校 内山 佳乃（校長）、平野 将太郎（教頭）、前沢 寿成（CS担当教職員）、中澤 郁美（CSディレクター）
- 6 教育委員会 井島 健蔵（教育総務課）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 中澤 郁美
- 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、金指会長が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

10 前回会議録の確認

議長の指示により、CSディレクターから、別途資料に基づき前回会議録について確認説明があった。

11 協議事項

- （1）子供たちの様子について
 - ・ 授業参観の様子
 - ・ 2学期前半の教育活動
- （2）今年度の「ぎんなん祭り」について

12 会議記録

司会から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）子供たちの様子について

議長より、授業参観での子供たちの様子について、学校基本方針・グランドデザインに基づく教育活動が進められているか委員に意見を求めたところ、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 1年生の「やりたい、分かりたい」という気持ちが、入学より半年経ちだいぶ変わってきた。積極的にみんな挙手をして意見を言っており、成長を感じた。（平野委員）
- ・ 1・2年生の道徳の授業では、面白い意見があった。また、自他を認める発言があった。3年生の授業では、電池を逆向きにしたらどうか、大きな電池にしたらどう

かなど「やりたい、分かりたい」という気持ちが見えた。(金指成哉委員)

- ・ 1・2年生の道徳では、みんな挙手をし、活発な意見を出せていた。他の子の意見も受け入れていた。先生と一对一の授業では、先生に質問したり、先生からの質問に答えたりと楽しそうだった。(森委員)
- ・ 1・2年生はみんな挙手するときに手が伸び、先生に当ててもらいたい気持ちややる気が伝わった。2年生のかがやき学級では、自分の思いが上手く言葉にならないときに先生の励ましや助言を受けて、自分で答えようとする姿が見られた。3年生の豆電球は、始め上手いかなかったが、最後に「できた!」と安堵する姿が印象的で、先生と目を合わせ確認し合う姿が見られた。4年生の授業では、子供のやりたい、分かりたい気持ちを先生が受けて、達成できるようにやりとりする姿が見えた。5年生は、子供たち2人の関係性を先生が理解した上での進行によって、2人が意見を交わしながら互いの良さを認め合い、違いを受け入れる姿が見られた。6年生は、先生と子供が互いの気付きを受け入れながら授業を進めていた。(金指恵理子委員)
- ・ 1・2年生は他の子の発表を静かに聞き、自分の意見もしっかり言えており、落ち着いた印象。2年生のかがやき学級では、九九を暗記ではなく違う感じで覚えていく姿があり、良いと思った。3年生では、電球が点く達成感、喜びがわかりやすい授業だった。4年生の面積では、色々なやり方を先生と一緒に考えながら求めて、答えを出してるのが良かった。5年生は互いの良さを認め、先生の助言を受けながら話し合っていた。6年生は、色々と考えて先生に質問しているのが良かった。(小出委員)
- ・ 行事など充実した活動を経て、子供たちの大きな成長を実感し、嬉しく思う。進んで学習する意欲がどの学年にも感じられ、これまで積み上げてきたものの成果が子供たちの姿の中に見られるようになったと思う。1・2年生を見ていて、5人くらいいけると意見を出し合えて良いと感じた。理科の授業では、自分なりに考え、試し、工夫する、また先生がそれに対して、支援する姿が小規模ならではの素晴らしいと感じた。(青柳委員)
- ・ 少人数の児童に対し、先生方がグランドデザインを達成するために3つの柱それぞれに考えて、工夫している印象を受けた。先生方は、少人数の子供とのやりとりのスムーズさ、子供の成長が見やすく、やりがいを感じる部分があるのでないか。(金指会長)

その後、議長の指示により、教頭から、2学期前半の教育活動について報告があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 今年度で陸上大会、音楽発表会が終了ということだが、理由は何か？(金指会長)
→大会運営や部活動等における職員の負担軽減、他市での部活動廃止、中学の休日部活動の地域移行化を受けての見直し。来年度に向けて運動部、音楽部の廃止が理由である。(校長)

(2) 今年度の「ぎんなん祭り」について

議長の指示により、CS担当教職員から、11月17日(日)に予定されている「ぎんなん祭り」について説明があった。委員からの発言はなかった。

【その他報告事項等】

○教育総務課井島指導主事から、学校運営協議会自己評価について説明があった。

○司会から、次回会議は以下の日程で開催する旨の報告があった。

第4回 令和7年2月18日(火) 9:30～11:00

また、学校運営協議会自己評価は、1月24日までに提出との説明があった。

上阿多古小学校の教育活動 ＜2・3学期＞



ぎんなん祭りオープニング



11人での全校合唱♪



幼稚園の子供たちの歌とダンス



地域みなさんに感謝を伝えよう



低中学年のブース①



低中学年のブース②



高学年のブース



PTA 担当のブース



かみあたごチャレンジランニング



自分の目標に向かって



この日に向けて積み上げた力を



出し切って目標達成!!



藤原畳店さんへ見学



新しい畳のいい香り



お茶の実オイルを使って...



ハンドオイルができました!!



機織りに挑戦!



さすが 6 年生は慣れた手つき



今年はマイ小皿づくりに挑戦!



表面を丁寧に磨いて仕上げます



令和6年度 浜松市立上阿多古小学校 学校評価報告書

I 自己評価

昨年12月の「学校評価アンケート」の結果を、下記のとおり報告します。

【調査対象】児童・保護者・教員 【選択肢】○大変よい ○よい ○やや不十分 ○不十分

【集約方法】・「大変よい」「よい」の割合…90%以上

・「大変よい」「よい」の割合…70%～90% 無色

・「大変よい」「よい」の割合…70%以下

(%)

1 「自ら学びに向かう子」

	児童	保護者	教員
「やりたい」「分かりたい」という気持ちをもって、学習に取り組んでいる。	91	90	100
友達や教師、他校の友達と関わったり、いっしょに調べたりしながら、課題を解決しようとしている。	100	90	100
先生は少人数のよさを生かして、一人一人に合わせた授業をしている。	100	100	100
学校や家で読書をしている。	91	90	57

2 「よりよい行動をとる子」

	児童	保護者	教員
「なりたい自分」や目標をもって、今、自分がすべきことや努力をしている。【キャリア教育】	100	80	86
おたがいのちがいを認めて、自分も友達も大切にしている。【学校いじめ防止基本方針】	100	90	86
相手の気持ちを考えて温かな言葉づかいをしている。	100	80	86
自分の目標を達成するために、うまくいかないときがあっても、挑戦している。(新評価項目)	100	80	72

3 「進んで体を鍛える子」

	児童	保護者	教員
「早寝・早起き・朝ご飯」が身に付いている。	100	90	86
体育の学習やスポーツフェスティバルで、自分が決めためあてに向かって、進んで取り組んでいる。	100	100	100
外へ出て、元気に遊んだり活動したりしている。	100	100	100

4 「ふるさと上阿多古を大切にする子」

	児童	保護者	教員
家庭や地域の行事に進んで参加している。	81	100	86
家族や地域の人に進んであいさつをしている。	81	90	100
家族や地域の人の手伝いを進んでしている。	100	80	86
地域の人や自然と関わる活動(全校遠足や地域探検など)に、楽しんで取り組んでいる。	100	100	100

5 学校への御意見・御要望

- ・人を思いやり、目標に向かってチャレンジして行って欲しいです。
- ・学校が楽しいようです、ありがとうございます。
- ・人数は少ないですが、子供が楽しめる行事などを残して続けて行ってほしいです。
- ・児童数や行事の減少のある中で、学校と地域で協力して限られた人数でも工夫して行事に取り組んでいけたらと思います。

6 学校から

○児童の自己評価は、多くの項目で「大変よい」「よい」が9割を超えていた。目指す子供像に近づけるよう、取り組んできた成果と言える。

○「学校や家でよく読書をする」については、教員が低い評価となった。年間を通して図書室の利用者が少ない時期と多い時期があったためだと考えられる。読み応えのある本は揃っているのに、絵本の数を増やして児童の関心を高めたい。また、学校では週2回の朝読書の時間や、週末の本の持ち帰りを続けている。今年度は読書週間で「読書郵便」を実施した。互いにおすすめの本を紹介することで、図書室の利用が活発になった。次年度も継続し、本に親しむ取り組みを進めていきたい。

○1学期の評価と比べると、「友達や教師、他校の友達と関わったり、いっしょに調べたりしながら、課題を解決しようとしている。」の子供と教員の評価が上がっている。今後も教育活動を工夫したり他校と連携したりしえ協働的な学びの場を確保していきたい。

○多くの子供たちが休み時間に外で体を動かしている。縄跳びのできる技を増やすために友達通しで見合ったり全校でドッジボールをしたりすることで、異学年交流としてもよい場となっている。

Ⅱ 学校関係者評価

学校運営協議会の皆様の意見が入ります。

Ⅲ

(様式2)

令和6年度 上阿多古小学校運営協議会自己評価表

＜本年度の目標＞

- 学校教育への理解を今以上に深め、小規模ならではの発展と充実に向け、何が大切なのか方策を考えていきたい。そして、学校と地域の協働にもつなげていきたい。
- 地域の方々に学校のことを伝え、地域と一体化した学校教育を推進していきたい。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 学校教育目標やキャッチフレーズである「自分に（さらに新しいことに）チャレンジ」することなどについて、分かりやすく説明を受け理解できたと思う。特に授業参観などで子供たちの様子を見て、教育目標である「自分で考え、行動し、つながる子」に育ってきていると感じている。
- できた。
- 学校運営や児童のために小規模校ならではの行事や運営について、各委員が建設的な意見を述べることができています。
- 授業参観では、子供たちが自分で考え授業に積極的に取り組む姿勢が見え、先生も一方的ではなく、子供たち一人一人の意見を導き出すという少人数（小規模校）ならではの良さを感じることが多くあった。
- 目標に向かって取り組んでいると熟議した。
- 小規模ならではの発展と充実では、少人数の中での学校行事がすごく充実していたと思う。家庭や地域の方々が一体化となり協力しとても素晴らしい学校行事ができたと思う。子供たちも、家庭、地域の方々のつながりの大切さを分かることができたと思う。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- 児童数が年々減少してきている中で、イベントの開催や教育活動などに様々な問題が生じてきているが、何事も振り返りや反省が新たな成長につながることを信じ、委員同士で様々な意見を交換することができたと思う。
- 参観の視点に沿って授業を参観することで、子供たちの具体的な姿から基本方針に迫る熟議がされた。また「スポーツフェスティバル」「ぎんなんまつり」の2大行事について、子供たちが主体的に取り組み、学校、家庭、地域が一体となって盛り上がる充実した活動となるよう熟議がされた。児童数減少の中で、スポーツフェスティバルも盛り上がり、良かった。教育活動全般を通して、小規模校、少人数教育の良さを理解し、上小教育推進のために後押しすることができたと思う。
- できた。
- 委員の声掛けで、地元企業に勤務していた人が働いていた時の経験を部品（パーツ）など持ってきて見せながら、子供たちに分かりやすく話してくれた。
- 学校支援活動は、協議会として意見を述べるだけに止まり、地域での役割が果たせているのか、課題がある。
- 小規模校なので地域の方の協力が必要であると熟議した。
- 学校行事では、家庭、地域のつながりを意識することができていたと思う。地域の方々に学校のことを伝えて、地域と一体化した学校教育ができていたと思う。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- 協議結果などについて、十分とは言えないが、学校からのたより「銀杏」などにより、情報発信できていると思う。今後もさらなる方法を考慮することもあると思う。
- ＣＳだより、学校ホームページ、回覧等、情報発信はできていると思う。継続していくことが大切であると思う。
- できた。
- 協議結果の十分な情報発信はできなかった。子供がいない地域の人は、回覧板を回しても見ない。ホームページも見られない人もいます。
- 学校だより、銀杏を活用した情報発信が実施されている。
- 学校が委員の働きかけ（方法不明）により地域の方が課外授業に協力してくれた。これにより「チャレンジ精神」や「自ら考える」大切さが伝わったのではないかと。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- 何事も振り返りや反省が必要であるとする。いずれにしても、子供たちが楽しい学校生活を送れるよう、子供の目線に立った取り組み・活動をしていくことが大事であるとする。
- 上小教育への理解を深めると共に、子供たちと一緒に活動できるよう、行事等への委員の参画の仕方を考えていきたい。
- 子供一人一人にあった教育、言葉遣いへの教えに深く取り組んでほしい。
- 小規模校ならではの子供たち、一人一人の個性の良さを活かせる（伸ばせる）学習をする。
- 小規模校の利点を活かした教育の継続ならびに、地域への行事参加。
- 地域の方の協力が重要であることは変わらない。力を借りられるような取り組み（回覧、声掛け）を継続する必要があるのではないかと。
- 子供たちが安全、安心、楽しく学校に行くことができるように支援をしていきたいと思う。少人数の中での学校行事になるが、子供たちの良い思い出ができるように、家庭、地域の方々と支援をしていけたら良いと思う。



令和7年度 上阿多古小学校 グランドデザイン

【浜松市の目指す教育】

描く夢や未来の実現

主体性 多様性・包摂性 信頼・協働

【清竜中学校区で目指す子供像】

「自分のよさに気づき、他者とのかかわりを大切にし、夢に向かって努力する子」

【目指す学校像】学ぶ楽しさと明るさに満ちあふれ、保護者・地域に信頼される学校

- ・本校の目線やサイズ感を大切に、小規模・少人数のメリットが最大限に発揮されるような教育活動の展開
- ・個別の多様な教育的ニーズに対応した教育の実現
- ・ICTを有効活用して、他校とつながる授業の充実

学校教育目標「自分で考え、行動し、つながる子」

R7 合い言葉 **【チャレンジしよう ～自分自身のことは自分で決める～】**

【目指す子供像】◇知 ○徳 □体

自分らしさを大切にする子

- ◇自分で学び方を考え、工夫する。
 - ・自律的な学習（児童自身が選択・決定）
 - ・ICT活用と情報モラル教育の推進、読書活動の推進
- 自他のよさを認め、違いを受け容れる。
 - ・異年齢集団による活動
 - ・よいところみつけ（心の大木）
- 自分の健康への関心を高める。
 - ・体育的活動を通して自分自身を知ること
 - ・基礎的な感染症対策の継続

友達と協働し、主体的に行動できる子

- ◇やりたい、分かりたい気持ちをもって課題に取り組む。
 - ・やる気を引き出す工夫
 - ・見通しをもたせた学習
- ピアサポート活動等を生かし、自他の命と考えを大切にする。
 - ・他の人を傷つける行為×
 - ・ソーシャルスキルトレーニングを用いた対人関係の学び
- 危険を避ける方法への気づきを促し、安全への意識を高める。
 - ・インシデントについて児童間や児童-職員間で振り返る場の設定

自己調整しながら、粘り強く取り組む子

- ◇分かったこと、そうでないことを見直し、次の学習に生かす。
 - ・既習事項を生かす学習の展開
 - ・振り返りの場の重視
- 自分の目標に向かって、粘り強く挑戦する。
 - ・長期的・短期的目標の設定
 - ・努力が報われる工夫と粘り強い挑戦への支援
- 望ましい基本的生活習慣を続ける。
 - ・特に「早起き」の励行
 - ・健全な食生活に向けた食育指導

キャリア教育の推進

ピアの力



自分となかよくする力



かいけつする力



イメージする力



【清竜中校区保幼小中連携】

- 中学校区一貫教育協議会
- 四小連合教育
- 三小連合教育

【コミュニティスクール】

地域と共にある学校づくり（学校運営協議会）
ふるさと上阿多古が大好き！
地域・家庭・学校が連携する「チーム上阿多古」
上阿多古の「ひとものこと」との関わりを大切に、地域の資源を生かした教材を発掘する。

【家庭】

- 基本的生活習慣の継続
- 情報モラル教育の推進
- 家庭学習への主体的な取組

令和7年度 主な行事（案）

- 4／ 8（火） 1学期始業式・入学式
10（木） P T A 運営委員会①（PTA総会等について）
25（金） 参観会・全体会・P T A 総会・学級懇談会
23（水） C S 学校運営協議会①
- 5／ 1（木） 1年生を迎える会・縦割り遠足
2（金） 引き渡し訓練
17（土） 上阿多古スポーツフェスティバル〔予備日18日（日）〕
- 6／ 1（日） 資源回収①【予備日 6／8（日）】
3（火） 四小連合の日（3・4年生）
5（木） 四小連合の日（6年生）
6（金） 参観会・学校保健委員会（情報モラルについて）
12（木） 自然教室事前学習会（5年生）
19（木） 交通安全リーダーと語る会
24（火） 四小連合の日（1・2年生）
26（火） 自然教室（5年）
27（木） 自然教室（5年）
- 7／ 3（木） CS学校運営協議会②
4（金） 5年生30分間回泳（学校プール）【予備日8日（火）】
10・11（木・金） 夏季面談
18（金） 1学期終業式
- 9／ 1（月） 2学期始業式
12（金） P T A 運営委員会②（ぎんなん祭り等について）
19（金） 参観会・学級懇談会（5・6年生修学旅行説明会）
- 10／ 2（木） 三小連合の日
9（木） 修学旅行（5・6年）
10（金） 修学旅行（5・6年）
17（金） 清竜中学校区 P T A 研修会（二俣ふれあいセンター）【予定】
26（日） 資源回収②【予備日なし】
- 11／ 16（日） ぎんなん祭り
28（金） P T A 運営委員会③（指名委員会等について）
- 12／ 4（木） かみラン【予備日 9 日（火）】 指名委員会
5（金） CS学校運営協議会③
11・12（木・金） 冬季教育相談

- 19 (金) 2学期終業式
- 1 / 7 (水) 3学期始業式
- 2 / 3 (火) 新入生体験入学・入学説明会
- 13 (金) P T A 運営委員会④ (R 7 年度の反省、新PTA組織等について)
- 18 (水) C S 学校運営協議会④
- 20 (金) 6年生ありがとう集会
- 27 (金) 参観会・全体会・懇談会
- 3 / 10 (火) PTA・学年会計監査【予定】
- 16 (月) 修了式
- 17 (火) 卒業証書授与式

(様式1)

令和6年4月25日

浜松市立上阿多古小学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 森 三也 様

浜松市立上阿多古小学校運営協議会
会長 金指 徳吉

夢育やらまいか事業に対する意見書

令和6年4月24日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

記

1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

- ① 地域への愛着と誇りをもたせるため、クラブに地域の方を招聘し、ふるさと上阿多古を大切にする子供を育てるべきである。

⇒クラブ講師に地域の方を招聘し、木を素材にして、小皿づくりをする。

- ② 学校図書館の蔵書を増やし、休日に家庭で読書をする機会を増やし、学校・家庭・地域と共に育てるべきである。

⇒読みたい読ませたい図書を購入し、学校や家庭で読書をする機会を増やす。

- ③ 環境ボランティアの活動を持続可能な形態で維持し、地域とともに学校をつくるべきである。

⇒環境ボランティアが参加し、校庭の草木を整備したり、草刈りをしたりする。